

Nikon

**MULTIZOOM Microscope
AZ100 Setup Tool**

ソフトウェアマニュアル

はじめに



このたびは、ニコン製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

この使用説明書は、「ユニバーサルズーム顕微鏡 AZ100/AZ100M 顕微鏡システム」のアプリケーションソフトウェア「Nikon Multizoom Microscope AZ100 Setup Tool」のインストールおよび、操作方法について説明しています。ご使用前によくお読みになり、正しくお使いくださるようお願いいたします。

顕微鏡のシステム構成や接続手順については、ハードウェアマニュアルをご覧ください。

- 本書の内容の一部、または全部を無断で複製、転記することを禁止します。
- 本書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容については万全を期しておりますが、万一ご不明な点や、誤り、お気付きの点がございましたら、購入先にご連絡くださいますようお願いいたします。
- 同時にお使いになる製品がある場合は、その製品の使用説明書もあわせてお読みください。
- 製造業者が指定していない使い方をされた場合、製品の安全性が損なわれる恐れがあります。

■ 必要な基本知識

この使用説明書は、Windows の基本的な知識があるユーザーを対象として書かれています。使用説明書を読み進めている中でわからない用語や操作がありましたら、お使いの Windows の使用説明書をご覧ください。

■ 使用説明書で使われている画面について

本書は、Windows 7 と Windows 10 を同時に説明しています。説明中では、Windows 7 のキャプチャー画面を例にしていますが、操作方法は Windows 7 と Windows 10 でほぼ共通です。ただし、オペレーティングシステム（以下、OS とする）の種類やバージョンの違いによって、画面の外観や操作が本書に掲載されているものと一部異なる場合があります。OS 特有の操作や表示画面については、お使いの OS の使用説明書をご覧ください。

■ 商標

Microsoft、Windows は、米国 Microsoft 社の米国および各国における登録商標です。Pentium は、米国 Intel 社の米国および各国における登録商標です。その他の会社名、製品名は、それぞれの登録商標または商標です。本文中の各社の登録商標または商標には、™、®マークは表示しておりません。

■ 免責

ニコンは、お客様が本ソフトウェアを使用することに関して、お客様ご自身または第三者において、損害の発生その他の問題が生じた場合においても、一切の責任および義務を負担しないものとします。

目次

はじめに	1
第 1 章 準備.....	3
1.1 必要なハードウェアとソフトウェア.....	3
1.1.1 メモリーの容量を確認する.....	4
1.1.2 ハードディスクの空き容量を確認する.....	5
1.2 アプリケーションのインストール.....	6
1.2.1 他のアプリケーションをすべて終了する.....	6
1.2.2 セットアップウィザードを実行する.....	8
1.2.3 ドライバーをインストールする.....	10
1.3 アプリケーションのアンインストール.....	14
第 2 章 AZ100 Setup Tool の構成.....	16
第 3 章 AZSetup の使い方.....	17
3.1 AZSetup での作業の流れ.....	17
3.1.1 設定項目一覧.....	18
3.2 AZSetup の起動と終了.....	19
3.2.1 起動方法.....	19
3.2.2 終了方法.....	20
3.3 AZSetup の画面構成.....	21
3.4 設定モードの選択.....	22
3.4.1 標準.....	23
3.4.2 ファイル.....	24
3.4.3 工場出荷時設定に戻す.....	25
3.5 対物レンズの設定.....	26
3.5.1 対物レンズ装着設定.....	26
3.6 フィルターキューブの設定.....	27
3.6.1 フィルターキューブ装着設定.....	27
3.7 ズーム/上下動の設定.....	28
3.7.1 ズーム/上下動の設定.....	28
3.8 設定情報送信処理.....	29

1

準備

本章では、「Nikon Multizoom Microscope AZ100 Setup Tool」に必要なハードウェアとソフトウェア、および本アプリケーションソフトウェアのインストール方法・アンインストール方法について説明します。

1.1

必要なハードウェアとソフトウェア

注意

- 「Nikon Multizoom Microscope AZ100 Setup Tool」をインストールする前に、メモリーの容量とハードディスクの空き容量が条件を満たしているかを確認してください。
- PC と顕微鏡システム（ユニバーサルズーム顕微鏡 AZ100）を接続する前に、アプリケーションのインストールをしてください。

PC 本体

項目	条件
CPU	1GHz 以上のプロセッサ
メモリー	1GB 以上（32bit OS） 2GB 以上（64bit OS）
ハードディスク	100MB 以上の空きがあること
ビデオ RAM	128MB 以上
OS	Windows 7 Professional SP1 以降（32bit/64bit 各日本語版/英語版） Windows 10 Pro（64bit 各日本語版/英語版）
その他	「Nikon Multizoom Microscope AZ100 Setup Tool」のインストーラーは、Web からのダウンロードで入手できます。 すべての PC にて動作を保証するものではありません。 詳細については、弊社製品の購入先へお問い合わせください。

ディスプレイ

項目	条件
解像度	1024×768 ドット True color モード（推奨）で表示可能なもの

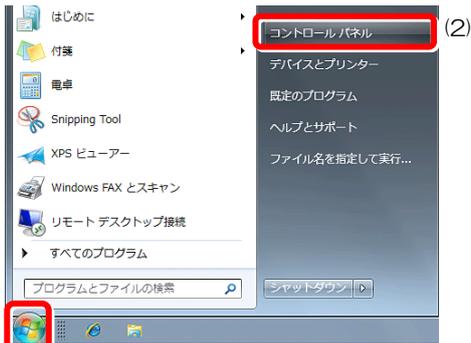
1.1.1 メモリーの容量を確認する

メモリーの容量は、[システムのプロパティ] ダイアログで確認することができます。

【メモリー】 1GB (32bit OS の場合) または 2GB (64bit OS の場合) 以上

操作手順

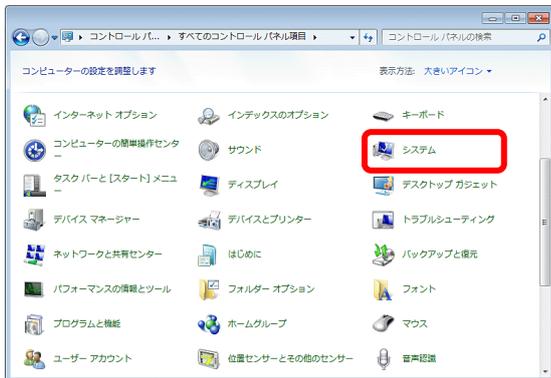
▼ [スタート]メニュー



(1) [スタート]ボタンをクリックします。

(2) [コントロールパネル]を選択すると、[コントロールパネル]画面が表示されます。

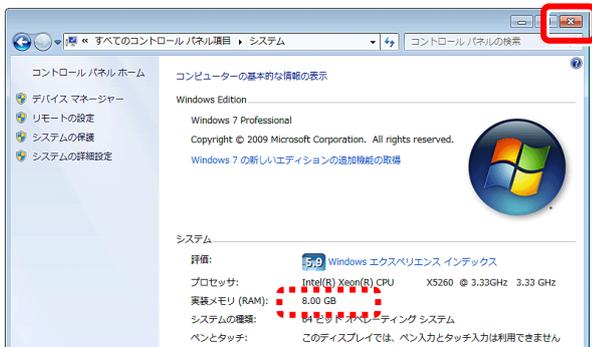
▼ [コントロールパネル]画面



(3) [コントロールパネル]画面で[システム]アイコンをダブルクリックすると、[システムのプロパティ]ダイアログが表示されます。

図は表示方法に[大きいアイコン]選択時の表示です。

▼ [システムのプロパティ]ダイアログ



(4) [システムのプロパティ]ダイアログで、メモリーが 1GB 以上 (32bit OS の場合) または 2GB 以上 (64bit OS の場合) であることを確認します。

(5) [X]ボタンをクリックして、[システムのプロパティ]ダイアログを閉じます。

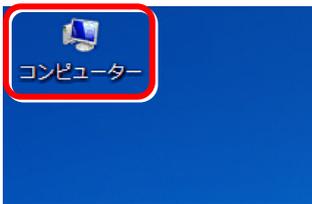
1.1.2 ハードディスクの空き容量を確認する

ハードディスクの空き容量は、[コンピューター] 画面で確認することができます。
 ハードディスクの空き容量が足りない場合は、不要なデータやアプリケーションを削除するなどして、ハードディスクの空き容量を増やしてください。

【ハードディスク】100MB 以上の空きがあること

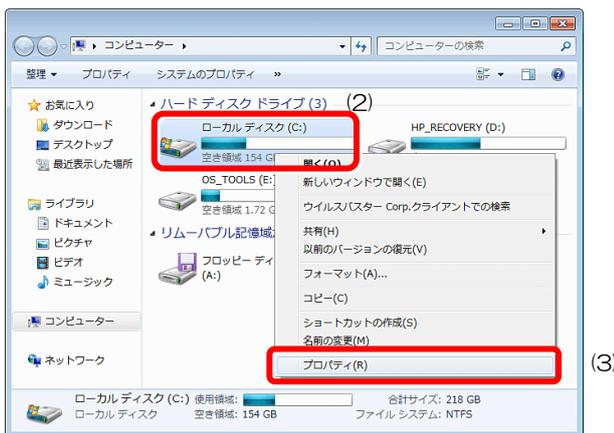
操作手順

▼ デスクトップ



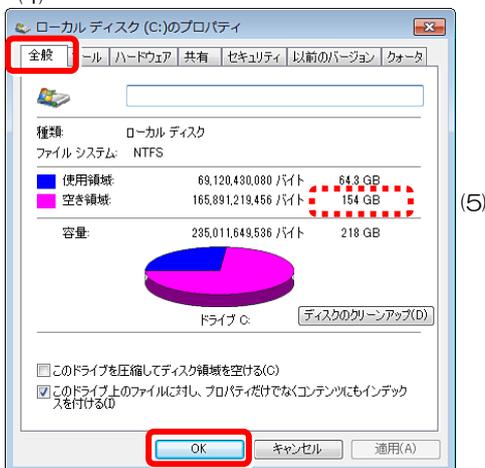
- (1) [コンピューター]アイコンをダブルクリックすると、[コンピューター]画面が表示されません。

▼ [コンピューター]画面



- (2) [コンピューター]画面でソフトのインストール先の[ドライブ]アイコン上を右クリックします。
- (3) [ショートカット]メニューから[プロパティ]をクリックすると、選択したドライブの[プロパティ]ダイアログが表示されます。

▼ [ローカルディスクのプロパティ]ダイアログ



- (4) [ローカルディスクのプロパティ]ダイアログの[全般]タブをクリックします。
- (5) ハードディスクの空き容量が 100MB 以上あることを確認します。
- (6) [OK]ボタン、あるいは[キャンセル]ボタンをクリックして、[ローカルディスクのプロパティ]ダイアログを閉じます。

(6)

1.2 アプリケーションのインストール

「Nikon Multizoom Microscope AZ100 Setup Tool」をインストールします。

注意

- アプリケーションのインストールは、PC と顕微鏡システムを接続する前に行ってください。
- 「Nikon Multizoom Microscope AZ100 Setup Tool」のインストールを行うためには「Administrator」権限のあるユーザーでログインすることが必要です。

1.2.1 他のアプリケーションをすべて終了する

「Nikon Multizoom Microscope AZ100 Setup Tool」をインストールする前に、スクリーンセーバーやウイルスチェッカーなどのシステム常駐型のプログラムをすべて終了します。

スクリーンセーバーの終了手順

▼ デスクトップの[ショートカット]メニュー



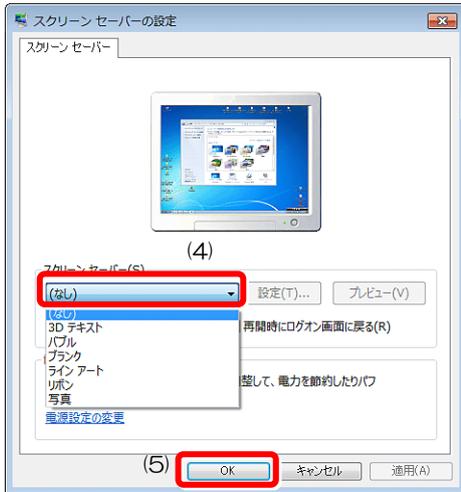
- (1) デスクトップ上で右クリックすると、[ショートカット]メニューが表示されます。
- (2) [ショートカット]メニューの[個人設定]を選択すると、[個人設定]ダイアログが表示されます。

▼ [個人設定]ダイアログ



- (3) [個人設定]ダイアログの[スクリーンセーバー]をクリックすると、[スクリーンセーバーの設定]ダイアログが表示されます。

▼ [スクリーンセーバーの設定]ダイアログ



(4) [スクリーンセーバーの設定]ダイアログで[スクリーンセーバー(S)]のプルダウンメニューから[(なし)]を選択します。

(5) [OK]ボタンをクリックします。

1.2.2 セットアップウィザードを実行する

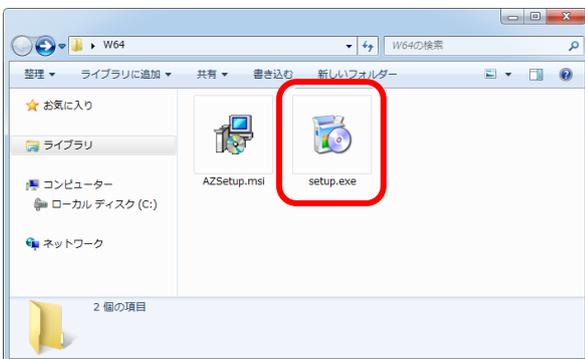
インストールは、Web からダウンロードしたインストーラー（setup.exe）を起動し、表示される画面のメッセージに従って操作してください。

注意

- 「Nikon Multizoom Microscope AZ100 Setup Tool」のインストールを行うためには「Administrator」でログインする必要があります。
- 「Nikon Multizoom Microscope AZ100 Setup Tool」のアンインストール方法は、『1.3 アプリケーションのアンインストール』をご覧ください。

セットアップウィザードの起動

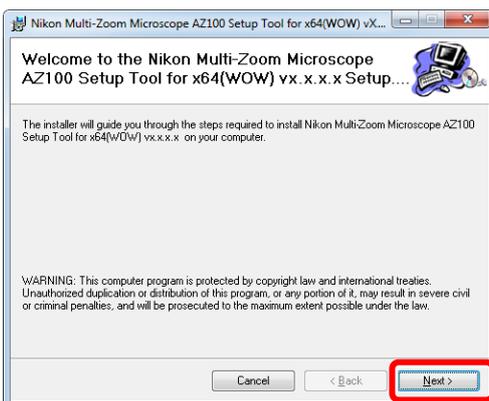
▼ セットアップウィザードの起動



- (1) Web からダウンロードしたインストーラーが保存されているフォルダーの中から、setup.exe を選択し、ダブルクリックすると、セットアップウィザードの起動画面が表示されます。

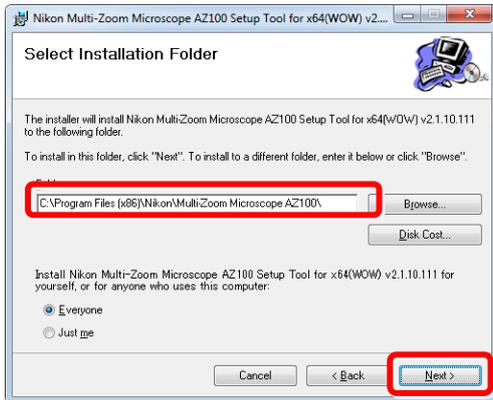
インストール手順

▼ セットアップウィザードの起動画面



- (1) セットアップウィザードの起動画面で[Next] ボタンをクリックするとインストール先の設定画面が表示されます。

▼ インストール先の設定画面



(2) インストール先の設定画面で、「Nikon Multizoom Microscope AZ100 Setup Tool」をインストールするフォルダーを指定します。デフォルトの設定では、インストール先のフォルダーは以下のとおりです。

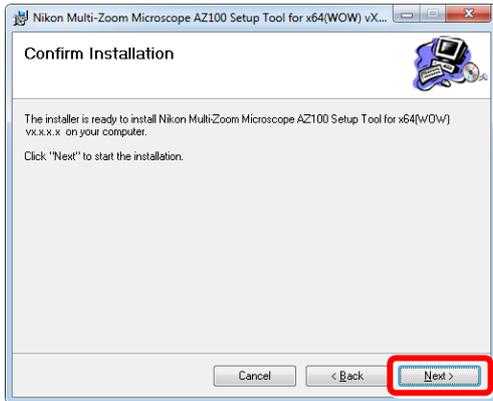
32bit 版: C:\Program Files\Nikon\MultiZoom Microscope AZ100\

64bit 版: C:\Program Files(x86)\Nikon\MultiZoom Microscope AZ100\

フォルダーを変更する場合は、[Browse] ボタンから設定します。

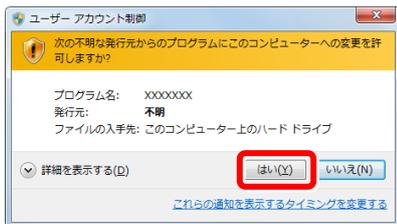
(3) フォルダーを指定後、[Next] ボタンをクリックすると、インストール画面が表示されます。

▼ インストール画面



(4) インストール画面で [Next] ボタンをクリックすると、アプリケーションがインストールされます。

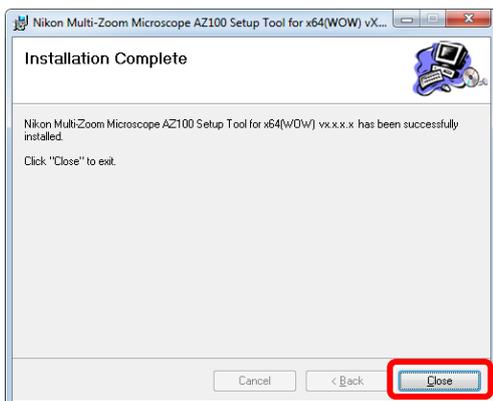
▼ [ユーザーアカウント制御] 確認画面



(5) [ユーザーアカウント制御] 確認画面が表示された場合は、[はい] ボタンをクリックすると、インストールが実行されます。

インストール実行中の画面が表示されます。

▼ インストール完了時の画面



(6) インストールが完了すると、左の画面が表示されます。

[Close] ボタンをクリックし終了します。

これで、「Nikon Multizoom Microscope AZ100 Setup Tool」のインストールは終了です。

1.2.3 ドライバーをインストールする

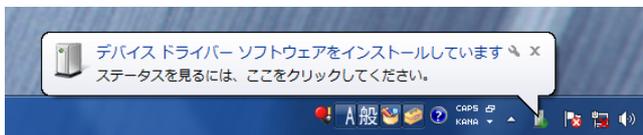
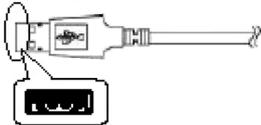
「Nikon Multizoom Microscope AZ100 Setup Tool」のインストールが終了したら、PC と顕微鏡システムを接続します。

はじめて PC に接続した場合は、ドライバーは自動でインストールされます。

Windows 7 をご利用の場合

▼ USB コネクター

USB A コネクター



(1) USBケーブルのUSB A コネクターをPC に接続し、同ケーブルの他端を顕微鏡システムのUSB コネクターに接続します。

(2) 顕微鏡システムの電源を ON にします。
自動的にドライバーのインストールが開始されます。

インストールが完了します。

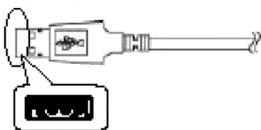
Windows 10 をご利用の場合

Windows 10 をご利用の場合、顕微鏡デバイスのドライバーが自動で認識されないことがあります。

その場合は手動でドライバーを再インストールします。

▼ USB コネクター

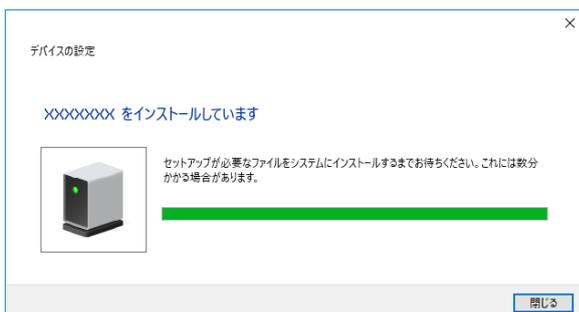
USB A コネクター



(1) USBケーブルのUSB A コネクターをPC に接続し、同ケーブルの他端を顕微鏡システムのUSB コネクターに接続します。

(2) 顕微鏡システムの電源を ON にします。

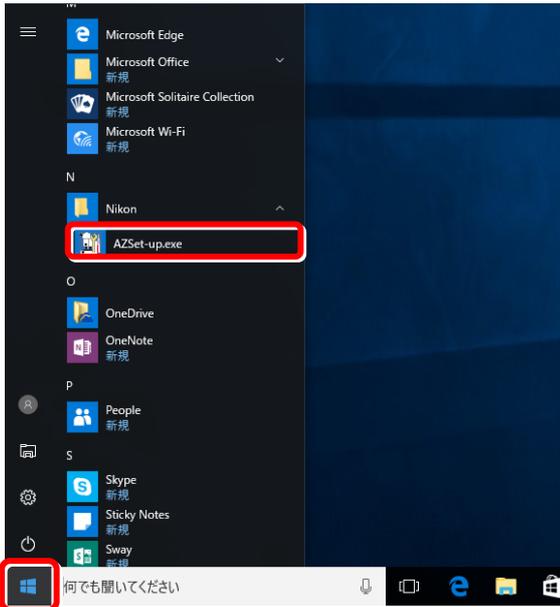
▼ ドライバーのインストール画面



(3) ドライバーをインストールする画面が表示されます。

インストール終了後、[閉じる]ボタンをクリックして画面を閉じます。

▼ AZSetup を起動



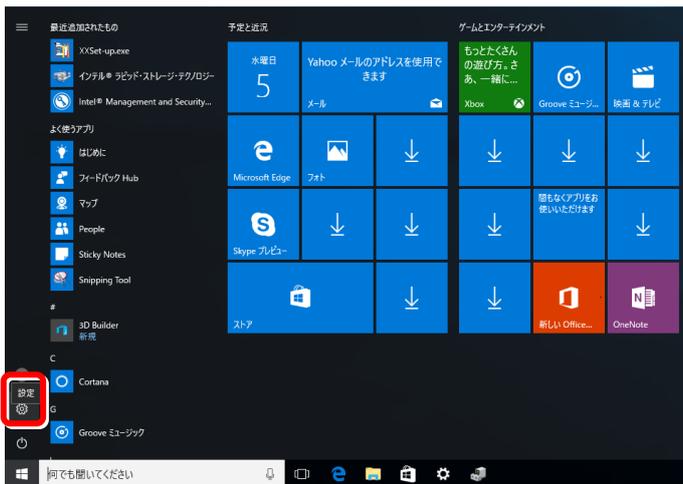
- (4) [スタート]ボタン→[すべてのアプリ]→[Nikon]→[AZSet-up.exe] をクリックすると、AZSetup メインウィンドウが表示されます。

AZSetup が正しく起動しない場合は以下の手順でドライバーを再インストールします。次の手順へ進みます。

■注意

AZSetup を起動した後は、顕微鏡と接続している USB ケーブルを抜かないでください。

▼ Windows のスタートメニュー



- (5) デスクトップ画面左下にある[スタート]ボタンをクリックして、スタートメニューを表示します。

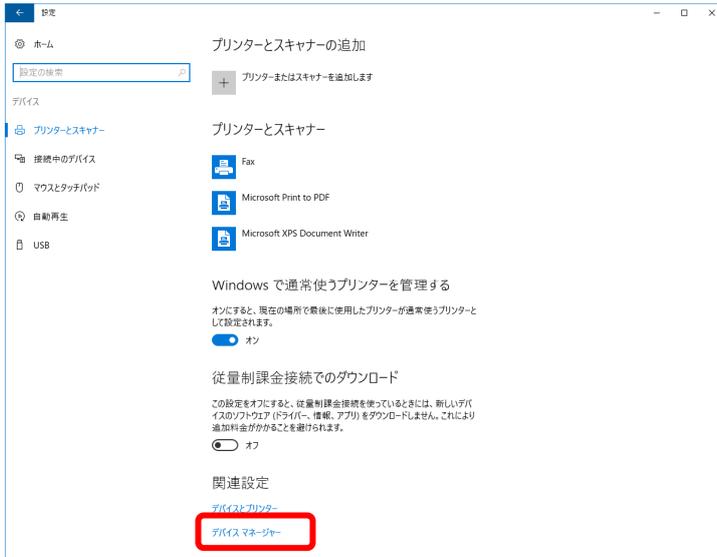
- (6) [設定]をクリックして、Windows の設定画面を表示します。

▼ Windows の設定画面



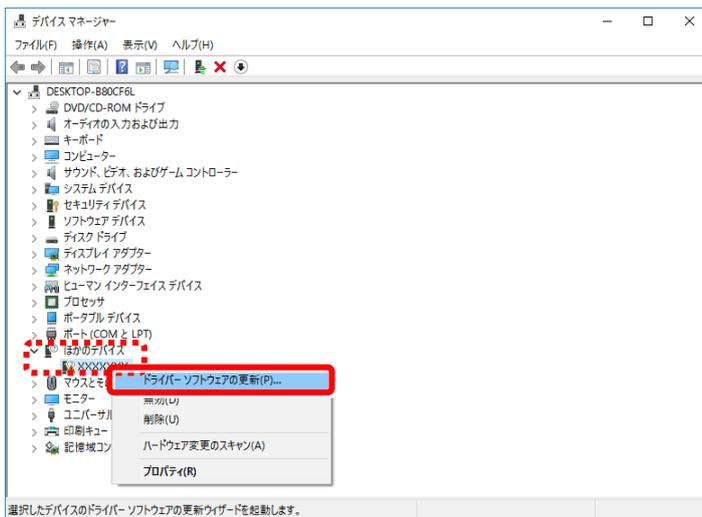
- (7) [デバイス]をクリックして、デバイスの設定画面を表示します。

▼ デバイスの設定画面



(8) [デバイス マネージャー]をクリックして、デバイス マネージャー画面を表示します。

▼ デバイス マネージャー画面

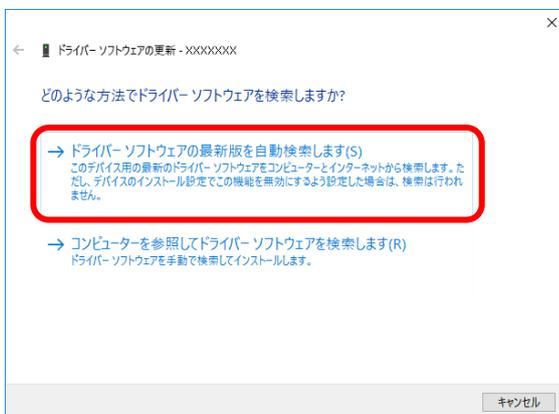


(9) ドライバーの状態を確認します。

顕微鏡デバイス名が[ほかのデバイス]下に表示されている場合は、ドライバーが正しく認識されていない状態です。

(10) 顕微鏡デバイス名を右クリックしてサブメニューを表示し、[ドライバーソフトウェアの更新]を選択します。

▼ ドライバーソフトウェアの更新



(11) [ドライバー ソフトウェアの最新版を自動検索します]をクリックします。

▼ ドライバーソフトウェアのインストール



(12) [インストール]をクリックします。

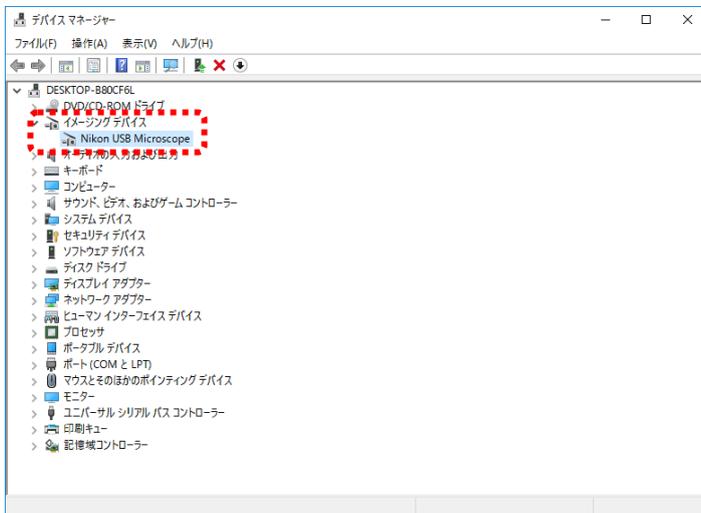
ドライバーのインストールが開始されます。

▼ ドライバーソフトウェアのインストール



(13) インストールが完了したら、[閉じる]をクリックします。

▼ デバイス マネージャー画面



(14) デバイスマネージャー上で、[イメージングデバイス]下に[Nikon USB Microscope]と表示されていることを確認します。

ドライバーの再インストールは以上です。

1.3 アプリケーションのアンインストール

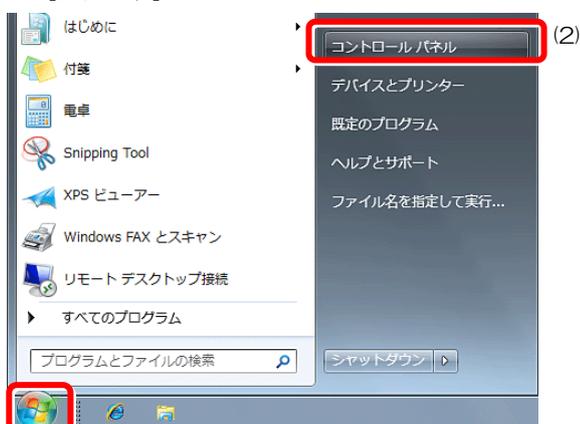
「Nikon Multizoom Microscope AZ100 Setup Tool」が不要になり、アプリケーションをアンインストール（ハードディスクから削除）する場合は、[コントロールパネル] の [プログラムと機能] から行います。

注意

- アンインストール後は、再度インストールしなければ、アプリケーションを使用することはできません。

アンインストール手順

▼ [スタート]メニュー

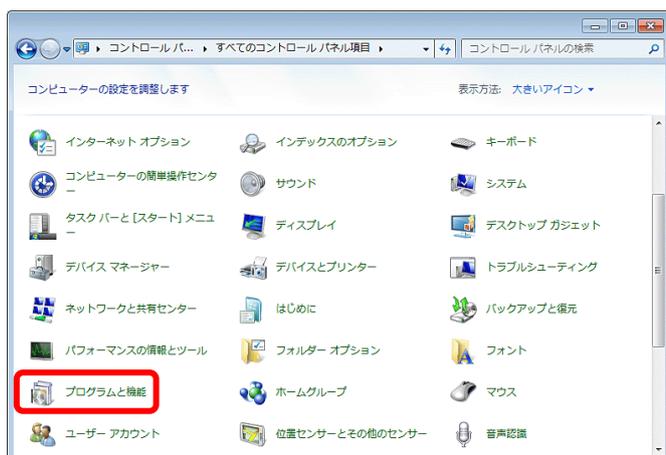


(1)

(1) [スタート]ボタンをクリックします。

(2) [コントロールパネル]を選択すると、[コントロールパネル]画面が表示されます。

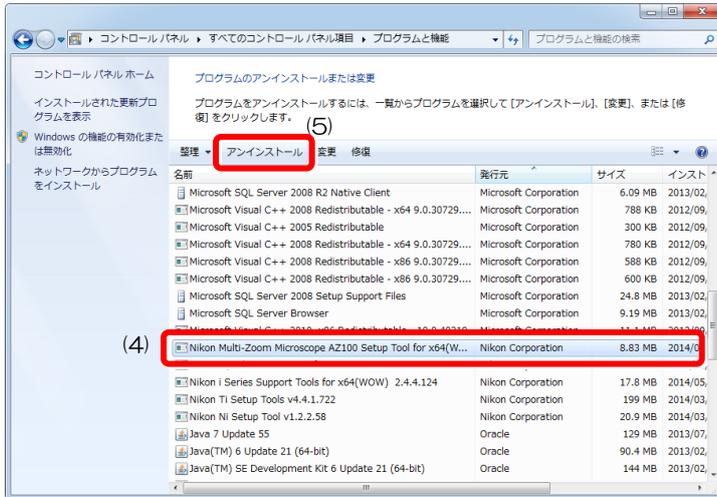
▼ [コントロールパネル]画面



(3) [コントロールパネル]画面で[プログラムと機能]アイコンをダブルクリックすると、アンインストールするプログラムを選択するダイアログが表示されます。

図は表示方法に[大きいアイコン]選択時の表示です。

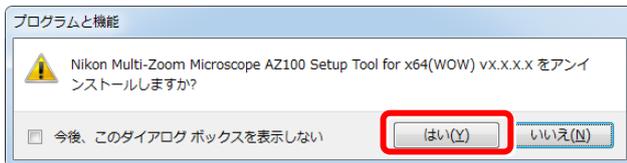
▼ アンインストールするプログラムを選択するダイアログ



(4) アンインストールするプログラムを選択するダイアログで[Nikon Multi-Zoom Microscope AZ100Setup Tool]を選択します。

(5) [アンインストール] ボタンをクリックします。

▼ [プログラムと機能]画面



(6) [プログラムと機能]画面が表示された場合は、[はい]ボタンをクリックすると、アンインストールが実行されます。

▼ [ユーザーアカウント制御]確認画面



(7) [ユーザーアカウント制御]確認画面が表示された場合は、[はい]ボタンをクリックすると、アンインストールが実行されます。

アンインストール実行中の画面が表示され、PC からアプリケーションが削除されます。

これで、アプリケーションのアンインストールは終了です。

2

AZ100 Setup Tool の構成

「Nikon Multizoom Microscope AZ100 Setup Tool」をインストールすると、以下のアプリケーションがインストールされます。

- **AZSetup**

はじめて PC と顕微鏡システムを接続したとき、および顕微鏡の構成が変わった場合に、このツールを使って顕微鏡システムの情報を設定し、その情報を顕微鏡システム側に送信して、システムに記憶させます。

使い方の詳細は、『第 3 章 AZSetup の使い方』をご覧ください。

注意

- はじめて「ユニバーサルズーム顕微鏡 AZ100/AZ100M 顕微鏡システム」をご使用の際は、必ず AZSetup で顕微鏡システムの情報を顕微鏡に記憶させてください。
- 顕微鏡システム側では、送信された情報を記憶しますが、新たな情報が送信されると、前の情報は上書きされます。AZSetup を使って設定した情報はファイル名を付けて保存することをお勧めします。
- 1 台の PC に接続する顕微鏡システムは、1 台のみにしてください。

3

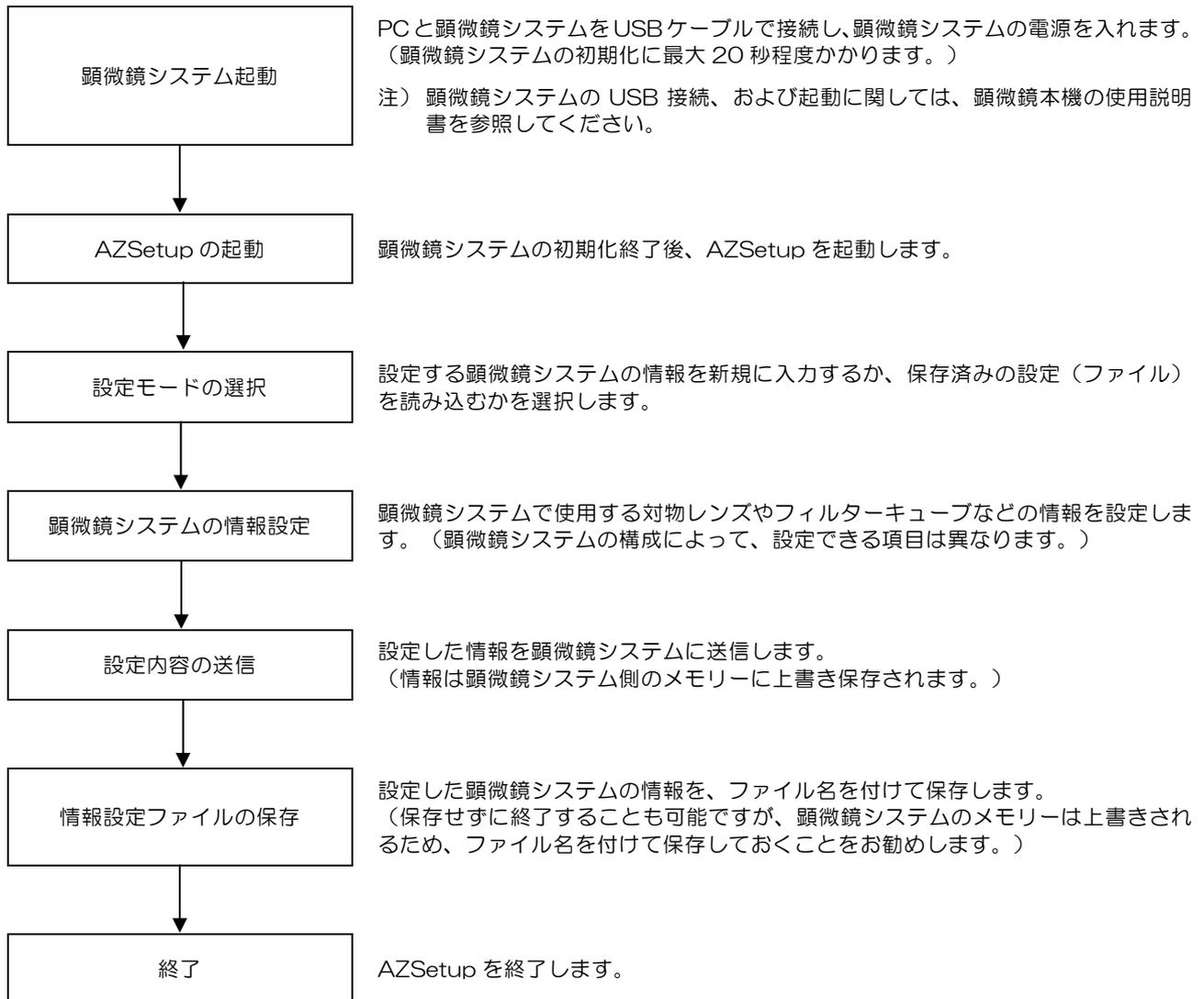
AZSetup の使い方

AZSetup は、ユニバーサルズーム顕微鏡の初期設定を行うためのアプリケーションです。

はじめて PC と顕微鏡システムを接続したときは、AZSetup を使って、顕微鏡システムの情報を設定し、ここで設定した情報を顕微鏡システム側に送信して、構成要素を記憶させます。

3.1 AZSetup での作業の流れ

AZSetup では、以下の流れで顕微鏡システムの情報を設定します。



3.1.1 設定項目一覧

AZSetup を用いて設定可能な項目の一覧を以下に示します。

設定モードの選択 (⇒3.4)

- 標準 (⇒3.4.1)
- ファイル (⇒3.4.2)
- 工場出荷時設定に戻す (⇒3.4.3)

対物レンズの設定 (⇒3.5)

- 対物レンズ装着設定 (⇒3.5.1)

フィルターキューブの設定 (⇒3.6)

- フィルターキューブ装着設定 (⇒3.6.1)

ズーム/上下動の設定 (⇒3.7)

- ズーム/上下動の設定 (⇒3.7.1)

設定情報送信処理 (⇒3.8)

- 顕微鏡に送信
- ファイルに保存

3.2 AZSetup の起動と終了

起動や終了にはいくつかの方法があります。ここでは一般的な方法として [スタート] メニューから起動する方法と、操作画面の [終了] ボタンから終了する方法を説明します。

3.2.1 起動方法

操作手順

▼ [スタート] メニュー

(1) [スタート] ボタンをクリックする。



(2) [すべてのプログラム] - [Nikon] - [Multi-Zoom Microscope AZ100] - [AZSet-up.exe] をクリックする。

PC に顕微鏡が接続されていることを確認してから、PC を起動します。

- (1) [スタート] ボタンをクリックします。
- (2) [すべてのプログラム] - [Nikon] - [Multi-Zoom Microscope AZ100] - [AZSet-up.exe] をクリックします。

■注意

AZSetup を起動した後は、顕微鏡と接続している USB ケーブルを抜かないでください。

▼ AZSetup メインウィンドウ



AZSetup メインウィンドウが表示されます。

3.2.2

終了方法

操作手順

▼ AZSetup メインウィンドウ



(1) [終了] ボタンをクリックする。

- (1) [終了] ボタンをクリックします。
終了確認ダイアログが開き、「終了してよろしいですか?」というメッセージが表示されます。

▼ 終了確認ダイアログ



(2) [OK] ボタンをクリックする。

- (2) 終了確認ダイアログで、[OK] ボタンをクリックします。AZSetup が終了します。

3.3 AZSetup の画面構成

AZSetup メインウィンドウは、設定項目ボタン、説明用テキストボックス、アラーム表示用テキストボックス、設定画面から構成されています。

▼ AZSetup メインウィンドウ



▼ 設定項目ボタン



ウィンドウの左側にある設定項目ボタンは、上から設定の順番通りに並んでいます。このボタンの順に従って上から下へ設定を行っていきます。

- (1) 各設定項目のボタンをクリックすると、ウィンドウの中央部分が、その項目の設定画面に切り替わります。

■補足

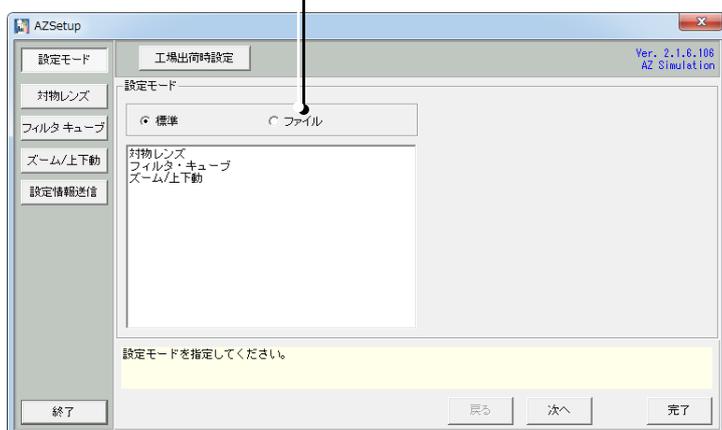
システムの構成によっては設定の必要がない項目が生じます。その場合、このボタンは操作不能になります。

3.4 設定モードの選択

設定モード選択画面では、設定する顕微鏡システムの情報を新規入力するか、作成済みのファイルから読み込むかを選択します。

▼ 設定モード選択画面

(1) 設定モードを選択する。



(1) 設定モードには [標準] と [ファイル] の 2 つのモードがあります。

各モードの詳細は次の通りです。

- 標準
顕微鏡システムに必要な設定項目を新規に入力します。
- ファイル
すでに顕微鏡システムの情報データファイルがある場合に、それを読み込みます。

■補足

ファイルから設定情報を読み込んで、編集して使用することもできます。

3.4.1

標準

標準セットアップ

設定モードで「標準」を選択すると、設定可能な設定項目がリストボックスに表示されます。

■補足

システム構成によって設定項目が変更されます。

設定項目例：

- 対物レンズ設定
- フィルターキューブ設定
- ズーム／上下動設定

▼ 設定モード選択画面



(1) 設定モードの「標準」を選択します。

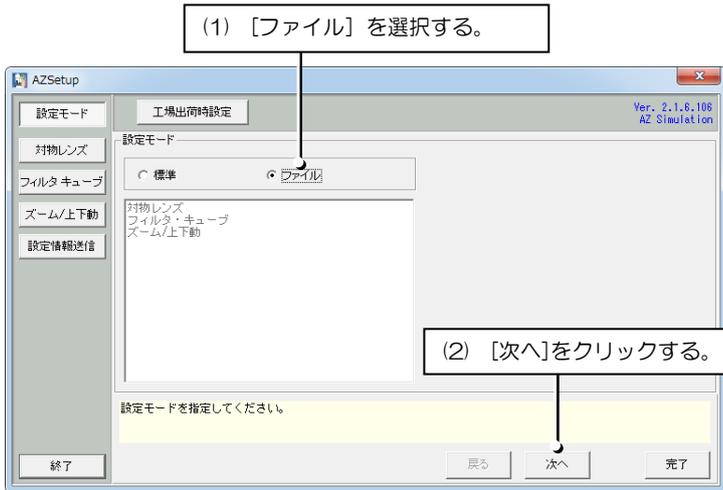
(2) 「次へ」ボタンをクリックします。
設定モードの選択を終了して、対物レンズ装着設定画面に進みます。
(⇒3.5.1)

3.4.2 ファイル

ファイルリードセットアップ

すでに顕微鏡システム情報のデータファイルがある場合は、それを読み込むことができます。
読み込んだ顕微鏡システム情報は、AZSetup で修正することができます。

▼ 設定モード選択画面



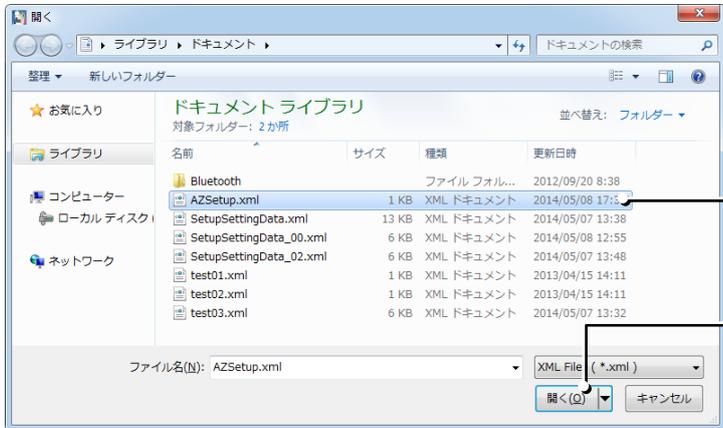
(1) 設定モードの [ファイル] を選択します。

(2) [次へ] をクリックすると、ファイル選択画面が表示されます。

■補足

ファイル選択画面が表示されるのは、[次へ] をクリックした場合のみです。[完了] や [戻る] では、表示されません。

▼ ファイル選択画面



(3) 任意のファイル (*.xml) を選択し、[開く] ボタンをクリックします。

データが読み込まれ、設定項目選択ダイアログが表示されます。

(3)-1
ファイルを選択する。

(3)-2
[開く] ボタンをクリックする。

▼ 設定項目選択ダイアログ



(4) 反映したい項目を選択します。

■補足

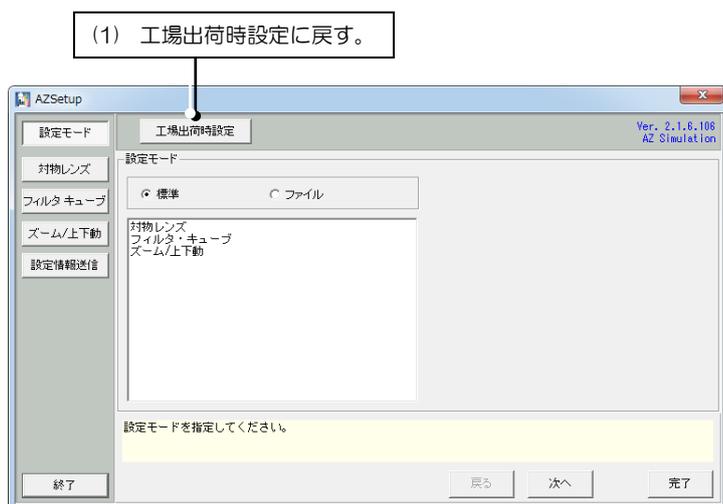
設定項目選択ダイアログはすべての設定項目が選択された状態で表示されます。

(5) [OK] ボタンをクリックします。選択された項目のデータが読み込まれ、AZSetup に反映されます。これで設定モードの選択は終了です。

3.4.3 工場出荷時設定に戻す

顕微鏡システムの設定を、すべて工場出荷時の設定に戻すことができます。

▼ 設定モード選択画面



- (1) 「工場出荷時設定」ボタンをクリックします。
- (2) 「よろしいですか。」という確認ダイアログが表示されるので、よろしければ[OK]ボタンをクリックします。
- (3) 「システムを再起動してください。」という確認ダイアログが表示されるので、よろしければ[OK]ボタンをクリックします。
- (4) 「終了してよろしいですか。」という確認ダイアログが表示されるので、[OK]ボタンをクリックします。
AZSetupが終了します。

■補足

工場出荷時設定を実行した後は、必ず顕微鏡本機の電源を入れ直してしてください。またセットアップソフトウェア（AZSetup）も、再起動してください。

3.5 対物レンズの設定

対物レンズの設定を行うことで、レボルバーの操作状態をリアルタイムに把握できます。

対物レンズの情報として、以下の項目を設定できます。

- **対物レンズ装着設定：**（顕微鏡にレボルバーを取り付けてある場合のみ）
レボルバーのアドレス（穴）ごとに、取り付けられている対物レンズ情報を設定します。

3.5.1 対物レンズ装着設定

設定モード選択画面で[次へ]ボタンをクリックするか、設定項目ボタンの[対物レンズ]ボタンをクリックすると、対物レンズ装着設定画面に進みます。

対物レンズ装着設定画面では、レボルバーのアドレスごとに、取り付けられている対物レンズの情報を設定します。

▼ 対物レンズ装着設定画面



- (1) タブから対物レンズを設定するアドレスを選択します。

ファイルを読み込んだ場合は、指定されている対物レンズの情報が表示されます。

- (2) リストボックスの中から対物レンズを選択します。

- (3) レボルバーのアドレス 1～3 について、手順 (1)と(2)を実行します。

- (4) 対物レンズ設定を終了する場合は、[次へ]ボタンをクリックします。

■補足

対物レンズを取り付けていない場合は、[----]を選択します。

3.6 フィルターキューブの設定

フィルターキューブの設定を行うことで、挿入されているフィルターキューブの操作状態をリアルタイムに把握できます。

フィルターキューブの情報として、以下の項目を設定できます。

- **フィルターキューブ装着設定：**

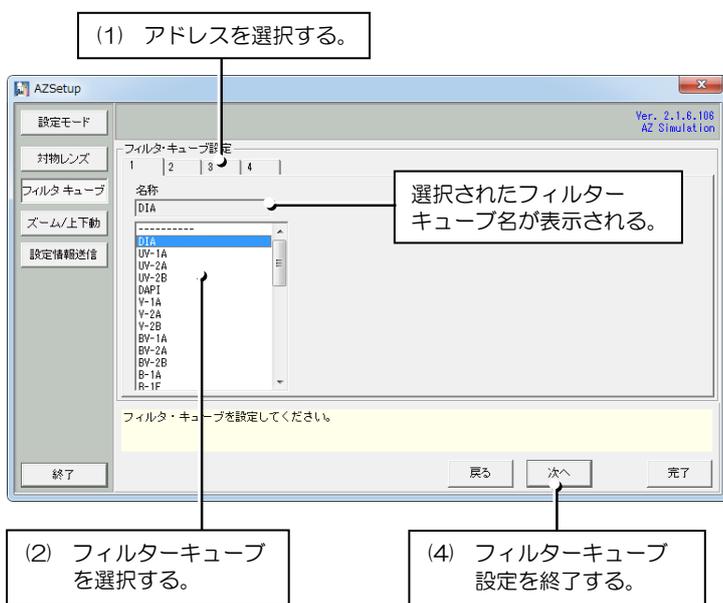
フィルターキューブのアドレス（フィルターキューブ取付け位置）ごとに、取り付けられているフィルターキューブを設定します。

3.6.1 フィルターキューブ装着設定

対物レンズ装着設定画面で [次へ] ボタンをクリックするか、設定項目ボタンの [フィルターキューブ] をクリックすると、フィルターキューブ装着設定画面に進みます。

フィルターキューブのアドレス（フィルターキューブ取付け位置）ごとに、取り付けられているフィルターキューブを設定します。

▼ フィルターキューブ装着設定画面



- (1) タブからフィルターキューブを設定するアドレスを選択します。
- (2) リストボックスからフィルターキューブを選択します。
- (3) フィルターキューブのアドレス 1~4 について、手順(1)と(2)を実行します。
- (4) フィルターキューブ設定を終了する場合は、[次へ] ボタンをクリックします。

■補足

フィルターキューブが装着されていない場合は、[-----]を選択します。

3.7 ズーム/上下動の設定

顕微鏡システムのズーム初期化の禁止/許可、およびフォーカスマウント部の上下動範囲を設定します。

ズーム/上下動の情報として、以下の項目を設定できます。

- **ズーム/上下動の設定：**
ズームの初期化禁止/許可の設定、およびフォーカスマウント部の上下動範囲を設定する。

3.7.1 ズーム/上下動の設定

フィルターキューブ装着設定画面で「次へ」ボタンをクリックするか、設定項目ボタンの「ズーム/上下動」をクリックすると、ズーム/上下動設定画面に進みます。

ズームの初期化設定と、フォーカスマウント部の上下動範囲を設定します。

▼ ズーム/上下動設定画面



(1) ズーム初期化の禁止/許可を選択する。

(2) 上下動範囲を選択する。

(3) 設定終了後、「次へ」ボタンをクリックする。

(1) ズーム初期化の禁止/許可を選択します。

(2) 上下動範囲を選択します。

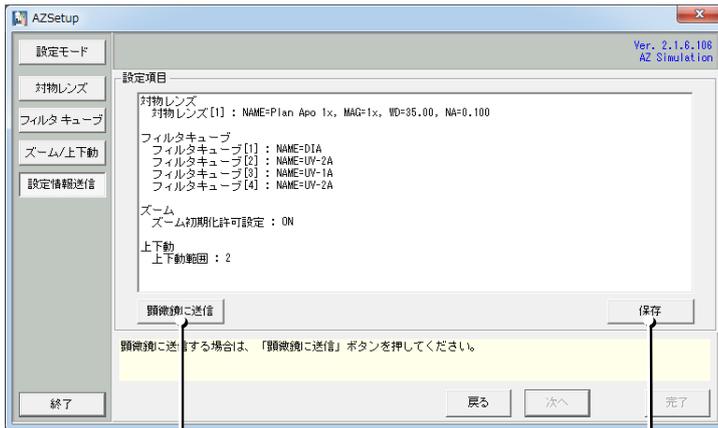
(3) ズーム/上下動設定を終了する場合は、「次へ」ボタンをクリックします。

3.8 設定情報送信処理

ズーム/上下動設定画面で [次へ] ボタンをクリックするか、または各設定画面で [完了] ボタンをクリックすると、設定情報送信処理画面に進みます。

設定情報送信処理では、設定した情報を顕微鏡システムに送信します。顕微鏡システム側では、送信された情報を記憶します。また、必要に応じて、設定した情報をファイルに保存することもできます。

▼ 設定情報送信処理画面



(1) 設定内容が正しければ、[顕微鏡に送信] ボタンをクリックする。

(2) 設定内容を保存する。

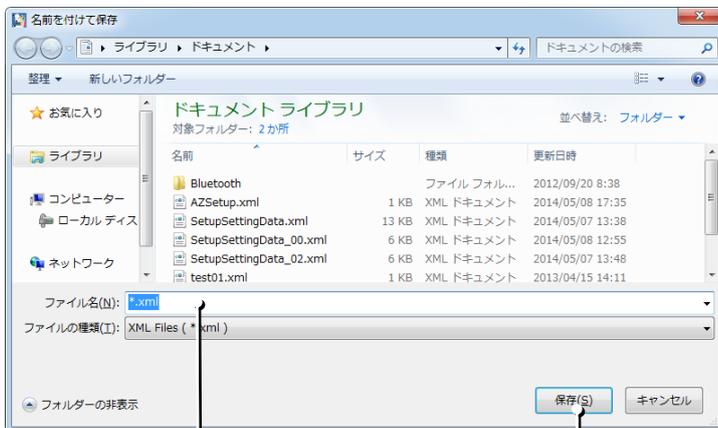
- (1) この画面には、顕微鏡システムに送信されるすべての情報が表示されます。内容を確認し、設定内容が正しければ [顕微鏡に送信] ボタンをクリックし、設定情報を顕微鏡システムに送信します。顕微鏡システム側では、送信された情報を記憶します。

■補足

設定内容を修正したい場合は、[戻る] ボタンをクリックするか、設定項目ボタンをクリックします。

- (2) 設定した情報をファイルに保存する場合は [保存] ボタンをクリックします。

▼ ファイル保存画面



(3) ファイル名を入力す

(4) [保存] ボタンをクリックする。

- (3) ファイル保存画面が表示されるので、ファイル名を入力します。

- (4) [保存] ボタンをクリックすると、設定情報が保存されます。